

9 図1～3は、それぞれ日本の冬、つゆ、夏のある日の天気図です。これについて、あとの問い合わせに答えなさい。

図1

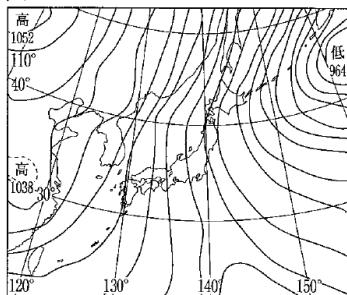


図2

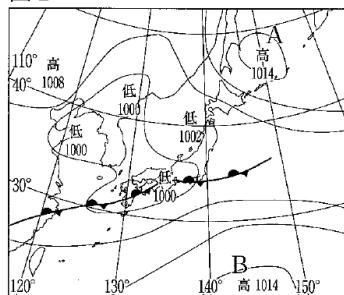
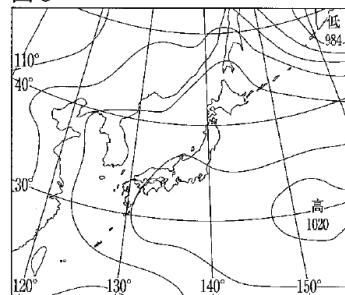
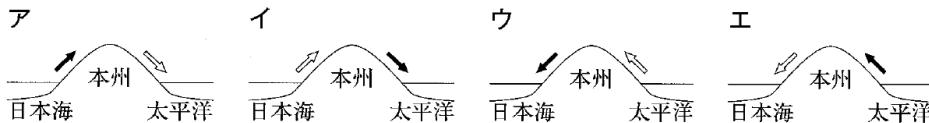


図3



(1) 図1のような、冬の時期に特徴的な日本付近の気圧配置を何といいますか。漢字4字で答えなさい。

(2) 図1のような気圧配置のとき、日本付近の空気の流れを表しているのはどれですか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。ただし、➡は湿った空気の流れ、⇨はかわいた空気の流れを表しています。



(3) 図2の▲→▲→▲→▲で示される前線を一般に何といいますか。名称を答えなさい。

(4) 図2の高気圧Aをともなう気団の性質と高気圧Bをともなう気団の性質として最も適当なものを次からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア あたたかく、かわいでいる。
- イ あたたかく、湿っている。
- ウ 冷たく、かわいでいる。
- エ 冷たく、湿っている。

(5) 次の文は、図3のような気圧配置が見られる夏の時期にふく季節風について説明したものです。

文中の{ }にあてはまるものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。

大陸と海洋ではあたたまり方や冷え方に違いがある。日射の強い夏では大陸上の方が海洋上よりも気温が①ア 高く イ 低くなり、気圧が②ア 高く イ 低くなる。そのため、太平洋とユーラシア大陸にはさまれた日本列島には③{ア 北西 イ 南東}の季節風がふく。

(1)	西	高	東	低	漢字4字指定
(2)	ア				37
(3)	ていたいぜんせん 停滞前線				
(4)	A	工	B	イ	39 完答
(5)	① ア	② イ	③ イ		40 完答

- (1) 冬はシベリア気団が発達し、西の気圧が高く、東の気圧が低い気圧配置になります。
- (2) かわいた季節風が日本海をわたるとき多量の水蒸気を含み、日本列島の山脈にぶつかって上昇し、日本海側に多量の雪を降らせ、水蒸気を失った空気が山脈を下降します。
- (4) 梅雨前線の北にオホーツク海気団、南に小笠原気団があり、2つの気団の勢力はほつり合っています。